

チャノキイロアザミウマ情報第2号

平成29年6月2日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

1 発生の状況

黄色粘着トラップによるチャノキイロアザミウマ成虫の誘殺数は、カンキツ園に設置した蒲郡市、ブドウ園に設置した東浦町の調査地点において、やや多くなっています。 (図)。

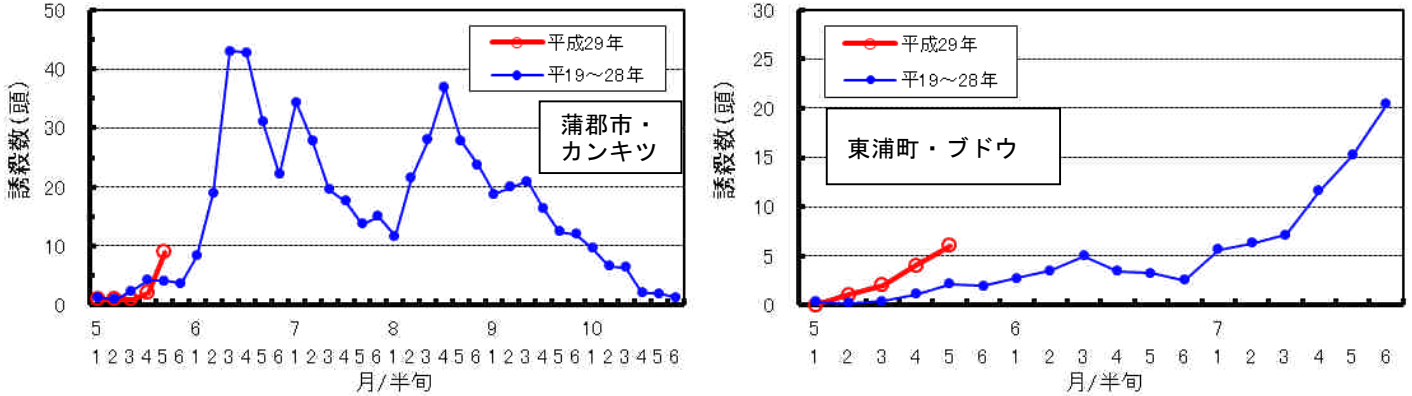


図 黄色粘着トラップによるチャノキイロアザミウマ成虫誘殺状況

5月下旬に行ったほ場周囲における本種の生息数調査（カンキツ 24 ほ場及びブドウ 11 ほ場のイヌマキ（防風垣）10 新梢の払い落とし虫数）の結果、カンキツでは8.8頭（平年5.7頭、前年7.8頭）、ブドウでは1.5頭（平年2.1頭、前年1.3頭）で、カンキツはやや多く、ブドウは平年並の発生量でした。

2 発生ピークの予測と防除

成虫の発生ピーク時期が防除適期です。有効積算温度を利用したチャノキイロアザミウマ第2世代成虫の発生ピーク予測日は、中山間部に位置する稲武を除いて6月14日から22日で、前年より5日から7日遅いと予測します（表1）。発生の多いほ場では、表1の第2世代成虫発生ピーク時期に表2の薬剤などで防除しましょう。

表1 チャノキイロアザミウマ成虫の発生ピーク予測

	愛西	南知多	名古屋	豊田	大府	岡崎	蒲郡	豊橋	伊良湖	新城	稲武
第1世代	5/23	5/23	5/20	5/23	5/20	5/24	5/22	5/23	5/22	5/26	6/13
第2世代	6/18	6/20	6/14	6/19	6/15	6/20	6/18	6/19	6/18	6/21	7/11
(前年)	6/13	6/13	6/8	6/13	6/9	6/14	6/11	6/12	6/11	6/16	6/6*
前年差	5日遅	7日遅	6日遅	6日遅	6日遅	6日遅	7日遅	7日遅	7日遅	5日遅	7日遅*
第3世代	7/9	7/12	7/6	7/11	7/6	7/11	7/9	7/10	7/10	7/12	8/3

各地のアメダス平均気温から予測。*稲武については、第1世代の前年ピーク日との前年差。6月1日までは実測値を、それ以降は平年値（大府、豊橋は前年値）を用いて計算。前年の第2世代は、前年気温の実測値を用いて計算。

表2 チャノキイロアザミウマの主な防除薬剤

作物	薬剤名	作物	薬剤名
ブドウ	アクタラ顆粒水溶剤	カンキツ	アドマイヤー顆粒水和剤
	コルト顆粒水和剤		ディアナWDG
	ディアナWDG		ハチハチフロアブル
カキ	コルト顆粒水和剤	農薬の散布に当たっては、ラベルの表示事項を守るとともに、他の作物や周辺環境への飛散防止に努めましょう。	
	ダントツ水溶剤		
	パダンSG水溶剤		